

# 2026年度 環境方針

三鈴マシナリー株式会社

代表取締役社長 山口 高志

## 1. 環境方針

### 【理 念】

三鈴マシナリー株式会社は、人と社会に優しい商社活動を通じてより豊かな社会・生活環境の向上に貢献できる組織体であり続けるため、事業活動のあらゆる面で、環境保全に配慮した行動をする。

### 【基本方針】

- ①環境への配慮が社会的責任の一環であることを認識し、事業活動や製品・サービスに適用可能な法規制、並びに同意するその他の要求事項の的確な把握と適切なプロセス管理でそれらを遵守し、顧客の信頼をより高め企業価値の向上を図る。
- ②各部門において環境目標を設定し、その達成を目指すと共に、是正処置・予防処置による効果的な業務の改善を行う。
- ③環境負荷への低減を常に考慮し汚染の予防に努めるとともに、長期的な視野に立ち、社会、経済、環境の3つの側面のバランスをとりながら企業活動を展開する。
- ④生物多様性の保全・持続可能な利用の重要性を認識し、また気候変動の緩和及び気候変動への適応、持続可能な資源の有効活用に努める。

## 2. 2026年度環境方針

### 1) 環境問題に対する取組

環境保全と人材育成を経営の核に据え、SDGs および DGN の原則によって築いた基盤を活かし、具体的な行動による環境負荷の低減と、次世代を担う専門人材の輩出を通じて、持続可能な社会の実現に向けた成果を追求する。

### 2) 各グループの本年度の売上目標及び経常利益目標の達成

各グループは、上記環境方針を受けて、環境目標重点課題（達成度が判定可能な目標で環境方針に整合した）を「プロセスの監視・測定計画書」で計画し、この実施状況の進捗を各グループでフォローすると共に、その成果と処置について、マネジメントレビュー会議で報告すること。